

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 5月 29日

事業所名 キッズサポートアイアイ

保護者等数(児童数)19名(20名)回収数19枚 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	3			基準値のスペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1		どの職員に相談しても専門的に教えて頂ける。	職員の専門性を高めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	6		自己の報告を受けた事がないので、適切だと思う。	保護者会等の機会に周知を図ります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19				客観的根拠に基づき支援計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	18	2			工夫改善を図ります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	6		「把握できていない。」 「よくわからない。」	機会を設けていき、周知に努めます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	2			丁寧な説明を心がけます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1		困ったことにも一緒になって解決策を探していただき、心強い。	共通理解の場を設定していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1		互いに時間が合わず、タイミングがない。	機会を捉えて支援を図っていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	5	1	案内等はあるが、参加できていない。	保護者会を開催し保護者同士の連携を支援できるよう図っていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	2		分からない。	迅速な対応に努めます
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19			何かあれば、LINEをくれる	意思疎通や情報伝達のための配慮をします
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	2		「ホームページを見ようと思う。」「どのようなものか分からない。」	周知のための工夫、改善を図ります
14 個人情報に十分注意しているか	18	1			今後も十分な注意を行います。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	5	1	あるかもしれないが、分からない。	周知のための工夫、改善を図ります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	1			月に1回避難訓練があります。周知のための工夫改善を図ります。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	3	1	「楽しく過ごしているが、本人のやりたい事を優先させたいらしく渋るときがある。」「とても充実している。」	楽しめるような工夫に努めます。
	18 事業所の支援に満足しているか	17	2		満足している。	満足して頂けるよう、工夫改善します。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。